

<道の駅の基本理念>

海と太陽とみどりが輝く 湘南の快適な道の駅

基本理念については、ご意見をふまえて修正をしていきます。

<背景>

茅ヶ崎市にもたれるイメージ

- ・サーフィン
- ・海
- ・のんびりした生活感
- ・解放感 など

<道の駅のコンセプト(案)>

- ◆ “茅ヶ崎”の魅力を感じてもらう
- ◆ “湘南”の玄関口として、湘南地区の魅力を発信する

<道の駅の基本方針(案)と導入機能(案)>

基本方針(案)		導入機能		
		分類	公共的機能	収益機能(民間提案) 【想定】
1 ゆったりとした雰囲気による リフレッシュを提供する 道の駅	ゆったりとした“茅ヶ崎”や“湘南”を感じられる空間を提供します。	休憩機能	・イベントスペース ・休憩スペース ・駐車場(EV)※	・イベント ・休憩スペース(カフェ)
	来られた方が“来てよかった”と感じられる空間を提供します。		・トイレ(24時間) ・休憩スペース	・レストラン・カフェ
2 交通情報の提供や 魅力・資源を発信する 道の駅	平成32年の横浜湘南道路開通予定を見越した湘南地区のゲートウェイとなります。	情報発信機能	・道路交通情報コーナー※ ・気象情報※	・コンビニエンスストア
	“茅ヶ崎”や“湘南”の魅力・資源を発信します。		・情報コーナー ・周辺施設との連携機能※	・コンシェルジュ ・イベント
	インバウンド観光にも対応した外国人等へ情報を提供します。		・無料Wi-Fi ・多言語対応案内	・周遊サービス
3 地域の産物や文化を活かす 道の駅	“茅ヶ崎”や“湘南”の産物を提供する空間・仕組みをつくれます。	地域の連携機能	・地元、生産者、事業者 コーナー	・物産販売所 ・レストラン ・アンテナショップ
	“茅ヶ崎”や“湘南”のにぎわい・ふれあい空間を創出します。		・地域情報の発信 ・イベントスペース ・周辺施設との機能連携※	イベント

※防災機能も兼ねる

茅ヶ崎市を取り巻く状況

<現状>

- ・圏央道 寒川北IC~海老名JCT間開通(H27.3.8)に伴う、さがみ縦貫道路全線開通

<課題>

- ・市内での滞在機会の増加
- ・身近な場所での就労機会の増加
- ・人口規模に対し、延べ観光客が少なく、ほとんどが日帰り客

<期待>

- ・人口減少における交流人口の増加
- ・第1次産業の発展による第6次産業の推進
- ・横浜湘南道路開通(H32 予定)、さがみ縦貫道路、高速横浜環状南線の3路線の整備により、中央自動車道・東名高速道路・東京や横浜と連結による来訪者の増加
- ・東京オリンピック・パラリンピック開催に伴うインバウンド観光の増加

<運営想定(案)>

効果

- ・民間事業者の創意工夫を導入した施設運営(指定管理者 など)
- ・高齢者、女性、若者の参加の機会提供



周辺施設との連携